

記入例

提出前に、「令和5年10月1日版・届出のご案内」の裏面チェックリストで記入もれなどが無いか確認してください。

解体(改修)工事の

この建築物等を、下記のとおり解体(改修)します。

敷地の所在地	世田谷区 ○○○1-2-3		
解体建築物等の概要	建築物等の床面積の合計 地上 ○ 階 地下		
事業主(工事発注者)	世田谷区 ○-○-○ 代表取締役 ○○ ○○		
工期	令和○年○月○日 から 令和○年○月○日まで		
石綿の使用状況	石綿の有無(該当するものに)	あり・なし	調査終了日 令和○年○月○日
	石綿使用状況事前調査を実施した者	事前調査を実施した者の氏名 (○○) 建築物石綿含有建材調査者講習実施機関の名称 (環境講習センター) 講習登録規程の区分(該当するものに) 一般 特定 一戸建て等 その他()	
	石綿の種類(該当するものに)	吹付け石綿・断熱材・保温材・耐火被覆材 成形板等(非飛散性の石綿含有材料)・仕上塗材	
	調査方法(該当するものに・複数○可)	設計図書 目視 分析 みなし その他()	
使用箇所	天井裏、軒天、台所床タイル、外壁 石綿が「なし」の場合は記入不要です		
飛散防止対策	湿潤材散布後に手ばらして解体 石綿が「なし」の場合は記入不要です		
標識設置年月日	令和○年○月○日		

解体(改修)工事計画についてのお問合せは、下記の連絡先をお願いします。

会社名	法人の場合は、会社名と代表者の氏名も記入してください	現場責任者の連絡先を記入してください。第3様式(報告書)標識写真と同じ内容です。
住所		
現場責任者氏名 連絡先		

この標識は、世田谷区建築物等の解体工事等の事前周知に関する指導要綱第5条第1項の規定により設置したものです。

- 1 大きさはA3判以上とする。
- 2 期間中に不鮮明にならない方法で記入する。
- 3 風雨等により破損又は倒壊しない方法で設置する。
- 4 この標識は大気汚染防止法第18条の15第5項の規定に基づく表示の内容を含む。

記入例

(この標識は吹付け石綿・断熱材・保温材・耐火被覆材を使用している場合に掲示してください)

石綿(アスベスト)除去作業に関するお知らせ

当現場では、石綿(アスベスト)関係法令に基づく届出をし、適切な石綿(アスベスト)のばく露防止対策及び石綿(アスベスト)粉じんの飛散防止対策を行っております。

関係法令	届出先	届出年月日	作業期間	令和〇年〇〇月〇日から
石綿障害予防規則	渋谷労働基準監督署	令和〇年〇〇月〇日		令和〇年〇〇月〇日まで
大気汚染防止法	世田谷区	令和〇年〇〇月〇日	届出者氏名等 (工事発注者)	第3号様式(報告書)標識、 近隣周知用チラシと同じ日付を記入してください
東京都環境確保条例	世田谷区	令和〇年〇〇月〇日		
調査の概要(調査方法と特定建築材料の有無、種類及び使用箇所) 調査方法:目視、分析 種類:クリソタイル 天井裏に使用(1階から3階)			石綿使用状況事前調査を実施した者	事前調査を実施した者の氏名 (〇〇) 受講した建築物石綿含有建材調査者講習実施機関の名称(〇〇環境講習センター) 事前調査実施者が受講した講習登録規程の区分 (該当するものに) 一般 特定 一戸建て等 その他()
			調査終了日	令和〇年〇〇月〇日
飛散防止措置及びばく露防止措置の概要 ・作業場の隔離養生 ・集じん装置、排気装置の設置 ・敷地境界における石綿濃度の測定 ・粉じん飛散抑制剤(湿潤剤)と粉じん飛散防止処理剤の散布後に掻き落としによる除去 ・除去後仕上げ清掃を実施 ・特別管理産業廃棄物として運搬処理			工事事業者等:	法人の場合は、会社名と代表者の氏名も記入してください
			住所	世田谷区
			代表者氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
			連絡先	03-0000-0000
			現場責任者:	現場責任者の連絡先を記入してください。第3号様式(報告書)標識と同じ内容です。
			氏名	
			連絡先	090-9999-9999
			〇〇 を石綿作業主任に選任しています。	
			石綿(アスベスト)に係る特別の教育を受講した者が作業を行っています。	
標識設置	令和 〇 年 〇 月 〇 日			

調査を実施した者の氏名・講習機関・講習登録規定の区分を記入してください。第3号様式(報告書)標識と同じ内容です

第3号様式(報告書)標識と同じ日付です

第3号様式(報告書)標識と同じ日付です

この標識は、世田谷区建築物等の解体工事等の事前周知に関する指導要綱第5条第1項の規定により設置したものです。

1 大きさは、A3判以上とする。 2 この標識は、大気汚染防止法第18条の15第5項の規定に基づく表示の内容を含む。

記入例

解体工事等に関する報告書

(標識の設置・説明の実施・石綿の事前調査)

令和〇年〇月〇〇日

世田谷区長 あて

工事業業者等住所 世田谷区 〇-〇-〇

法人の場合は、会社名と代表者の氏名も記入してください

氏名 解体株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

現場責任者の氏名・日中連絡先を記入してください。第1号・第2号様式、標識と同じ内容です。

連絡先 03-0000-0000

現場責任者氏名
連絡先 090-9999-9999

第1号・第2号様式、標識、近隣説明チラシと同じ日付です。

近景写真は文字・数字が読めるもの、遠景写真はどこに掲示してあるかわかるものをそれぞれ添付してください

特定工	名称	〇〇解体工事	
	所在地	世田谷区 〇〇〇 1 - 2 - 3	
標識	発注者	世田谷区 〇-〇-〇 解体株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
	工期	令和〇年〇〇月〇日 から 令和〇年〇〇月〇日まで	
説明時期	設置年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日	
	設置場所	別紙のとおり 標識の設置場所を示す平面図と写真(遠景と近景)を添付してください。	
説明方法	説明時期	令和〇年〇〇月〇日 から 令和〇年〇〇月〇日まで	
	説明方法	説明会 戸別説明 その他(チラシポスティング)	
近隣説明	添付内容	別紙(地図等)のとおり 近隣説明の説明箇所を記入した地図を添付してください。	
	添付内容	別紙資料のとおり 説明に使用した資料を添付してください。	
石綿(アスベスト)の使用状況	調査結果	あり・なし	調査終了日 令和〇年〇〇月〇日
	石綿使用状況事前調査を実施した者	事前調査を実施した者の氏名 (〇〇) 講習実施機関の名称 (環境講習センタ) 受講した講習登録規程の区分(該当するものに) 一般 特定 一戸建て等	
	石綿の種類(該当するものに)	吹付け石綿・断熱材・保温材・耐火被覆材 成形板等(非飛散性の石綿含有材料)・仕上塗材	
	調査方法(該当するものに・複数可)	設計図書 目視 分析 みなし その他()	
	使用箇所	天井裏、軒天、台所床タイル、外壁	
飛散防止対策	湿潤材散布後に手ばらしで解体		

調査を実施した者の氏名・講習機関・講習登録規定の区分を記入してください。第1号・第2号様式、標識と同じ内容です

第3号様式(報告書) 標識と同じ日付です

石綿が「なし」の場合は記入不要です

石綿が「なし」の場合は記入不要です

申請日・申請番号ともわかる範囲で記入してください(必須ではありません)

石綿が「なし」の場合は記入不要です

石綿事前調査結果報告システムの申請番号を記入してください(10ケタ)

システム申請日(〇〇 月 〇 日)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0